

















					文書番号				
市長	部長	課長	課長補佐	係長	係長				
									
合 議									
教育長 	総務部 部長 	政策推進部 部長 	財政部 部長 	福祉部 部長 	健康増進部 部長 				
まちづくり振興部 部長 	建設部 部長 	教育委員会 部長 							
供 覧									
主事 									
起 案	R 6. 2. 9	決裁 (関了)	R 6. 2. 13	完 結	R 6. 2. 13				
あて先					発信者名				
件 名									
令和5年度第1回 取手駅周辺再生本部 会議要旨について									
上記のことについて別紙のとおり報告します。									
施行取扱上の注意									
第1ガイド	A街区市街地再開発事業								
第2ガイド	A街区公共施設導入検討								
個別フォルダ	取手駅周辺再生本部 / A街区市街地再開発事業・A街区公共施設導入検討								
所管課名	都市整備部中心市街地整備課事業推進係	起案者	大瀧 隼人						

令和5年度第1回 取手駅周辺再生本部 会議要旨

日時：令和6年2月7日(水) 10:00～12:00

会場：301・302 会議室

《出席者》

- ・都市整備部 浅野 部長 (副本部長)
 - ・政策推進部 齋藤 部長
 - ・福祉部 彦坂 部長
 - ・まちづくり振興部 野口 部長
 - ・教育委員会 井橋 教育部長
(事務局)
 - ・総務部 鈴木 部長
 - ・財政部 田中 部長
 - ・健康増進部 渡来 部長
 - ・建設部 前野 部長
 - ・教育委員会 伊藤 教育長
- 中心市街地整備課 中村課長、木野本課長補佐、磯野係長
貝塚係長、西村主事、大瀧主事 (記録者)

《会議開催の目的》

A街区再開発ビル内複合公共施設整備事業(図書館等の複合公共施設整備を目指すこと)について、再生本部としての方針(案)を決定する。

《検討・意見交換によって決定された方向性》

(1) 事業内容(案)について

- ・再生本部として、A街区再開発ビルの非住宅棟の一部の床を取得し、取手図書館の移設・拡充による図書館機能と市民が交流・活動できる機能を有する複合公共施設の整備を目指す方針(案)が決定した。
- ・他部署でも大きな事業があるため、同一年度に多額の費用がかかるということを避けるために全体での年度間調整をすることが今後必要になると考えられる。
- ・今後は公共施設整備の基本構想を令和6年10月末頃までに策定し、その後に、基本計画の策定に入り、その段階で公共施設の詳細な内容を詰めていく。
- ・公共施設の管理運営方法については、指定管理を含め、最も市にとって望ましい方法を検討していく。

(2) 基本構想策定に向けた検討の進め方(案)について

- ・令和6年3～5月に素案の検討・作成、6月にパブリックコメントの実施、9～10月に策定・公表を目指し進めていくことを決定した。
- ・関係課長会議の構成員については、9課を構成員とし、必要に応じて追加を検討をする。

《次回再生本部の開催について》

次回再生本部は令和6年5月頃を予定し、関係課長会議において、作成した基本構想(素案)の案について検討を行う。

(参考) 主な発言内容

■事業内容(案)について

質疑・意見		
No.	発言者	発言内容
1	政策推進部長	内閣府が示している、「多様な PPP/PFI 手法導入を優先的に検討するための指針」の対象範囲が令和 5 年度より人口 20 万人以上の自治体から 10 万人以上の自治体まで拡充したため、それを念頭に検討を進めてほしい。
	事務局	今回の複合公共施設整備は管理運営も複雑になるため、指定管理が効率的でにぎわいの創出が図れると考えている。そのため、指定管理による民間活力の活用を検討しているところである。
2	財政部長	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設整備費はまだ概算額であり、変更の可能性があることを対外的に説明する際は十分に留意する必要がある。 ・公共施設整備費 40～45 億の年度計画を教えてほしい。
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・対外的な説明は設計前の概算額であることを丁寧に説明する。 ・床の購入が令和 []年度、内装工事が []年度、備品購入が []年度を想定している。 ・9年度 []、10年度 []、11年度 []を想定している。 ・一財では9年度約 []、10年度約 []、11年度約 []程度を想定している。
3	総務部長	図書館機能の規模は 3,000～3,500 m ² と説明があった [] [] ということか。
	事務局	図書館機能の想定規模は 3,000～3,500 m ² [] [] の配置を考えているため、配置イメージ図では、 [] [] としている。
4	教育部長	図書館の管理については、指定管理のみの想定ではなく、様々な手法で検討すべきではないか。
	事務局	図書館機能を含めた、複合公共施設の管理運営方法については、効率的でにぎわいの創出を図ることが可能な、指定管理者制度の導入を提案した。 管理運営方法については、引き続き、調査検討していきたい。

■基本構想策定に向けた検討の進め方(案)について

質疑・意見		
No.	発言者	発言内容
1	教育部長	関係課長会議の構成について、4 者連携協定の担当課長(文化芸術課)はいれなくてよいのか。
	事務局	現時点で 9 課を構成員とし、必要に応じて担当課の追加を検討していく。